

【平成24年6月1日】

こまつ水郷2020ネット 事務局通信

(事務局:小松市まちデザイン課内)



6月1日、大杉谷川漁業協同組合は大杉谷川で稚鮎の放流を行いました。

飛橋のたもとでは、波佐谷小学校の3~4年生の30名が、自然環境学習の一環として「体験放流」を行いました。中川組合長の説明後、児童たちは体長5~7cmの稚鮎が入ったバケツをやさしく傾けて放流しました。

当日は、児童が放流した飛橋上流の敷力所でも実施し、あわせて琵琶湖産の稚鮎123kg 約3万匹を放流しました。



主催:大杉谷川漁業協同組合